



統合失調症を抱えた 就職活動

[雇もれびの会]

社会背景

- 働きたい精神障害者が増加。
- 新薬、行政の支援進む。
- 雇用少なく、無年金で困窮。

発表者の自分史

- 情報処理系大学卒
- 清掃のアルバイト経験あり。
- 現在、会社員。(フルタイム週40時間労働)

合同面接会

- 3社不採用。その理由は？
- 車の運転ができない。
- 清掃は実は人気が高い。
○
- 職場との交通の便。

統合失調症の特徴

- 人付き合いが苦手。
（人間関係を訓練した）
- 生活のリズムを守りたい。
（夜、眠りたい）

働く上での問題

- 仕事の変化に対応できない。
- 指示を理解するのが遅い。
- コミュニケーション力の不足。
○
- 職場で孤立。

収入状況

- 障害者枠では低賃金。
 -
- 月収5万円程度の仕事を1年間継続。

どんな仕事に就けるか？

- 軽作業
- 清掃
- 軽いデスクワーク

仕事限定される

- コミュニケーション＝ビジネスの時代。
- 身体・知的障害者との競合。

自分のやりたい仕事像

- 単純、繰り返し
- やりがい

ギャップ

- 自分の能力（大学卒）
- 理想と現実（清掃のアルバイト）
- アルバイトの先へ進めた！

自分の長所＝企業側のメリット

- どんな仕事もまじめに、こつこつ。
- やる気を引き出せば応える。
- 法定雇用率にカウントされる。

就職活動のアドバイス

- 障害者枠では求人にも事務職が多い。
- 職務経歴書を書いて相手側に送る時、それを丁寧にワードで作成したものを送る。
- PCスキルのアピールポイントになる。

ブランクについて

- 訓練を受けたり、アルバイトやボランティア活動など。
- 自分を成長させるようなことをしていたと前向きな姿勢を企業側に伝える事が出来ればそれもアピールになる。

まとめ

- **職務経歴書を丁寧にワードで作成。**
- **ブランクも前向きのアピールする。**
- **自分の能力や失敗を分析する。**
- **障がいオープンにした就職に成功**
。